

文化芸術を巡る環境と回答者の背景や現在の課題について～アンケート集計結果～

問1 あなた(貴団体)は、文化芸術振興基本法(平成13年施行*1)や埼玉県文化芸術振興基本条例(平成21年施行*2)、埼玉県文化芸術振興計画(平成23年策定*3)が出来たことを知っていましたか。またその内容をご存知ですか。(1つを選択)

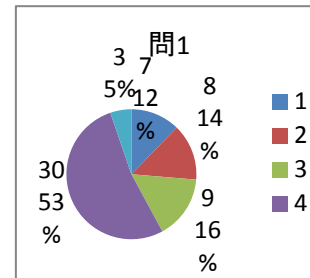
各々の詳細は以下のホームページを参照。*

*1 http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/kihonhou/index.html

*2 http://www.hatakeyamakiyohiko.com/bunka_j.html

*3 <http://www.pref.saitama.lg.jp/page/bunka-plan.html>

1 趣旨・内容を理解している	7
2 読んだことがある	8
3 そういふ法律が出来たと聞いたことはある	9
4 よく知らない	30
5 そのような法律や計画があること自体、聞いたことがな	3



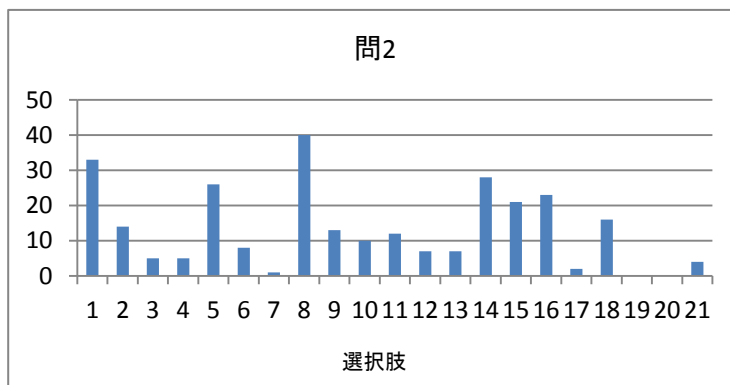
問2 前問の埼玉県文化芸術振興計画では、文化芸術環境に満足している県民の割合や文化芸術活動に参加する県民の割合、県内の芸術活動の拠点数を増加させることが、重要な目標とされています。あなた(貴団体)は、多くの県民が、さまざまな文化芸術活動に参加したり、鑑賞したりするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(合計5つまで選択可)

1 文化芸術に親しむ学校教育の充実	33
2 公演や催し物に関する情報提供体制の整備・充実	14
3 文化会館・公民館などの文化施設の整備・充実	5
4 学校等の施設の休日開放の推進	5
5 地域の文化芸術団体と住民とが接する機会の提供	26
6 各種講座・セミナー等の開催	8
7 利用時間の延長など施設の利用性の向上	1
8 文化芸術活動に対する経済的な支援	40
9 指導者・講師等の人材の養成・登録・紹介	13
10 活動成果を発表する場の提供	10
11 地域の伝統的な文化の発掘・保護・継承	12
12 文化財の保存・活用	7
13 国際的な催し物の開催等海外文化に触れる機会の提供	7
14 音楽会・展覧会・演劇会など質の高い芸術に接する機会の提供	28
15 質の高い芸術家の養成及び支援	21
16 行政と文化芸術団体やNPOとの連携	23
17 地域の文化芸術活動に対する表彰制度の充実	2
18 文化芸術活動を支援するための基本的な方針	16
19 特にな	0
20 わからない	0
21 その他(具体的に:)	4

文化芸術に限った動きそのものが、文化芸術の幅をせばめている最大要因の1つとっていて美術館の休館日を利用して、授業の一環として小・中学生に開放、参考: 損保ジャパン東郷青児美術館の活動例など

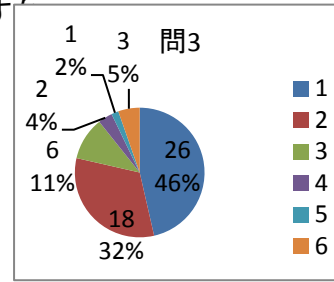
県民個人の精神的、物理的な余裕

小・中・高の美術教育を連携させるための特別な制度の確立



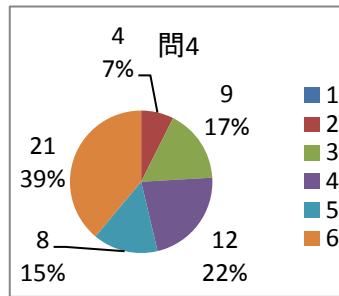
問3 あなたがお住まいの(貴団体が所在する)地域は以下のどれですか。

- | | |
|------------------------------|----|
| 1 県南中央地域(さいたま市、川口市、上尾市、鴻巣市等) | 26 |
| 2 県南西部地域(川越市、朝霞市、飯能市、越生町等) | 18 |
| 3 県南東部地域(越谷市、三郷市、久喜市、杉戸町等) | 6 |
| 4 県西地域(東松山市、ときがわ町等) | 2 |
| 5 県東地域(加須市、羽生市等) | 1 |
| 6 県北地域(熊谷市、本庄市、寄居町等) | 3 |
| 7 秩父地域(秩父市、長瀨町等) | 0 |



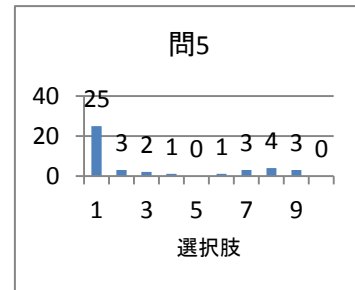
問4 あなた(貴団体)が現在の市町村にお住まいになって(拠点を置いて)何年になりますか。

- | | |
|--------------|----|
| 1 1年未満 | 0 |
| 2 1年以上5年未満 | 4 |
| 3 5年以上10年未満 | 9 |
| 4 10年以上20年未満 | 12 |
| 5 20年以上30年未満 | 8 |
| 6 30年以上 | 21 |



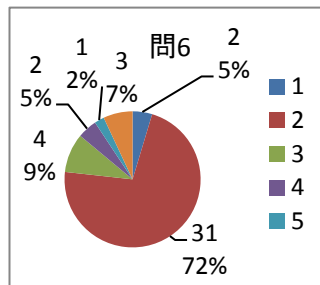
問5 (この設問は個人を対象としたものです。団体としてお答えいただく方は、問6にお進みください。) あなたの芸術文化への関わり方は次のうち主にどれに当たりますか。この設問で1とお答えいただいた方は、あわせて以下(問6～問21)の質問にお答えください。それ以外の方は、問22にお進みください。(1つを選択)

- | | |
|--------------------------------|----|
| 1 創作者、表現者 | 25 |
| 2 アートコーディネーター、プロデューサー | 3 |
| 3 芸術文化施設職員 | 2 |
| 4 芸術教育関係者 | 1 |
| 5 企業メセナ関係者 | 0 |
| 6 芸術ジャーナリスト | 1 |
| 7 アートスペース、アートカフェ、画廊、画材店等の経営・運営 | 3 |
| 8 アートサポーター、アートボランティア、支援者 | 4 |
| 9 芸術愛好家、鑑賞者 | 3 |
| 10 その他(具体的に) | 0 |



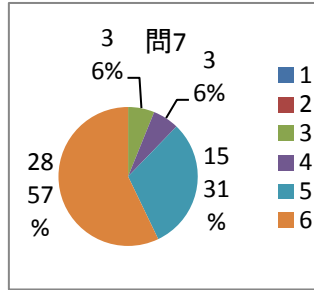
問6 あなた(貴団体)は主にどのような芸術文化の分野で制作・表現活動を行っていますか。(1つを選択)

- | | |
|-----------|----|
| 1 文学 | 2 |
| 2 美術 | 31 |
| 3 音楽 | 4 |
| 4 映像 | 2 |
| 5 演劇 | 1 |
| 6 舞踊 | 3 |
| 7 建築・都市環境 | 3 |
| 8 その他() | 3 |
- アートサポート
音楽、演劇、アート、古典芸能
子どもを中心とした多分野での活動



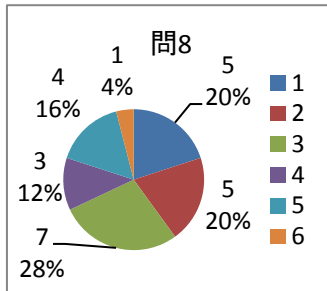
問7 あなたが創作活動(貴団体が活動)を開始してから何年になりますか。

- 1 1年未満 0
- 2 1年～3年未満 0
- 3 3年～5年未満 3
- 4 5年～10年未満 3
- 5 10年～20年未満 15
- 6 20年以上 28



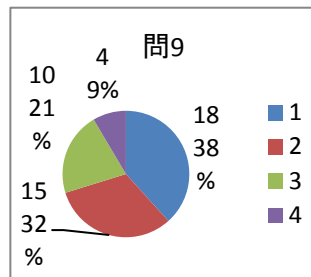
問8 (この設問は団体を対象としたものです。個人の方は問9へ進んでください。)貴団体の会員数は何人ですか。

- 1 10人未満 5
- 2 10人～30人未満 5
- 3 30人～50人未満 7
- 4 50人～100人未満 3
- 5 100人～300人未満 4
- 6 300人以上 1



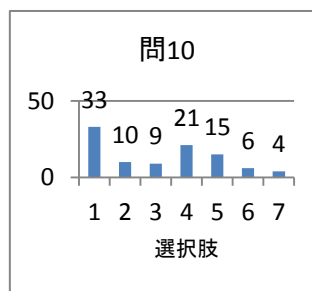
問9 あなた(貴団体)は、年間平均何回の創作発表(個人、グループ含め)を行っていますか。

- 1 5回以下 18
- 2 5～10回 15
- 3 10～20回 10
- 4 20回以上 4



問10 あなた(貴団体)は、現在、主にどんな地域で、創作発表を行っていますか。(複数選択可)

- 1 住んでいる市町村 33
- 2 隣接する県内市町村 10
- 3 その他の県内市町村 9
- 4 東京都内 21
- 5 その他の都道府県 15
- 6 海外 6
- 7 その他(具体的に:
不特定



web
年間30ヶ所くらい?

地域への公開制作の形式で、週3回(3日)を年間実施

県立学校公開講座を過去4年連続して開講し、昨年と今年の2年間は「森林アートフェスタ」の「一夜かぎりのキャンドルナイト」を実施

問11 あなた(貴団体)は、現在、主にどんな場で、創作発表を行っていますか。(複数選択可)

- 1 公共の上演施設(コンサートホール、劇場、文化会館など、民営も含む) 13
- 2 公共の展示施設(美術館、県民ギャラリー、市民ギャラリーなど) 24
- 3 身近な公共施設(公民館、図書館など) 11
- 4 民営の展示・イベント施設(民間ギャラリー、オルタナティブ・スペースなど) 16
- 5 駅前や公園、街頭など 5
- 6 図書・刊行物の出版 3
- 7 建築・まちづくりプロジェクトの実現 5
- 8 廃校・廃屋・廃工場などの活用によるプロジェクト 3
- 9 空き教室や空きスペースなどの一時的活用によるプロジェクト 6
- 10 web上で 3
- 11 その他(具体的に:) 5

大学キャンパス・公園

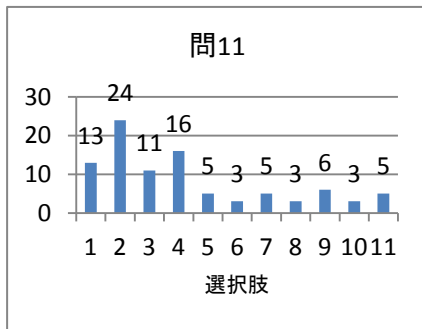
市民ギャラリー・保育園

屋外、主として収穫後の田園

ギャラリー専用

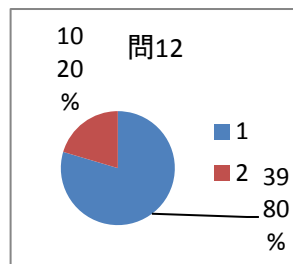
企業など持ちビルロビー展、古民家ギャラリー、駅ビルロビー展等

巨木を直接型取りするワークショップ「子どもの『心の教育』全国アクションプラン『手でひらく木の記憶—魂の交歓たつのプロジェクト』」(辰野美術館、長野県辰野町、2001年9月～2002年2月、文部科学省委嘱事業)



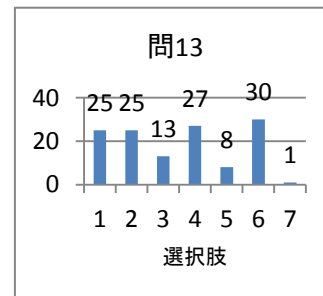
問12 あなた(貴団体)は、居住する地域で創作発表や制作指導・講演などを行ったことがありますか。

- 1 ある 39
- 2 ない 10



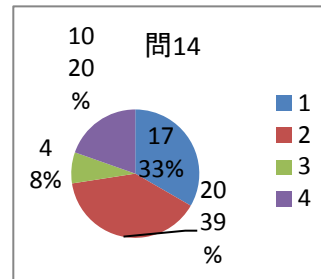
問13 あなた(貴団体)は、居住する地域で創作発表や制作指導・講演などを行うには、どのような条件が必要だと思われますか。(3つまで選択可)

- 1 自分自身の時間的余裕 25
- 2 地域で公演や表現活動が可能な施設 25
- 3 芸術文化活動に関わる地域の人々に関する情報 13
- 4 芸術文化活動に関わる地域の人々のネットワーク 27
- 5 芸術文化のサロンのように機能する地域の文化人の溜まり場 8
- 6 地域の芸術文化活動を促進する各種助成制度の整備 30
- 7 その他(具体的に:) 1
- 文化・芸術に対する意識の向上



問14 あなたの居住する(貴団体が拠点を置く)地域には、地域の芸術文化関係者や愛好家が定期的に交流し情報交換を行う機会がありますか。(1つを選択)

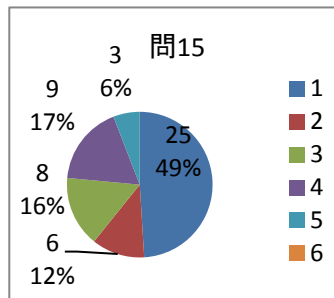
- 1 ある(具体的に:) 17
- 2 地域のネットワークや情報がないためよく分からな 20
- 3 拠点となるスペースがないのでそのような機会がな 4
- 4 ない 10



墨東まち見世
川越市美術展県展CAF
Tokyo Art Navigation
展覧会などで
地域の美協への参加
らしい
あいアイ美術館を併設している
各美術家協会、各個展会場、商工会議所女性会
西部地域振興センターとの連携
スタジオ、工房、ギャラリー、カフェなど
ヒアシンズハウスの会うらわ建築塾
常盤公民館、市民会館等で総会等行う
浦和コミュニティセンターで公演会等
浦和コミュニティセンターで総会等
文化協会
市民音楽祭実行委員 市役所自治文化課などによる祭り
芸術文化関係者というよりは教育関係者ですが、コミュニティセンターにおける地域連携協議会があります。

問15 あなた(貴団体)は地域での芸術文化活動に関わってみたいとお考えですか。(1つを選択)

- 1 既に関わっている 25
- 2 関心があり是非やりたい 6
- 3 適切な機会があればやってみたい 8
- 4 条件があえばやってみたい 9
- 5 関心はあるが時間的余裕がない 3
- 6 関心がない 0



問16 あなた(貴団体)は、これまでに各種の芸術文化関係の助成を受けたことがありますか。

1 ある 20

2 ない 30

年度	助成の主体・助成の名称	助成を受けた事業の名称
	アサヒアートフェスティバル	
平成20年度	国土交通省地域観光振興事業	あるってアート2008
平成21年度	埼玉県文化振興基金	「あるってアート2008」ビデオ上映会＋シンポジウム
平成21年度	川越市提案型協働事業	アートによる地域ネットワーク促進事業
	日本芸術文化振興基金(財)朝日新聞文化財団公益財団法人野村財団	
22・23年度	日本たばこ産業(株)	青少年育成に関するNPO助成事業「わくわく体験クラブ アミーゴキッズ！」
23年度	(独)国立青少年教育振興機構	子どもゆめ基金「ハロウィン 表現あそび」
22年度	ポケットパーク共生協議会	内閣府、埼玉県川越市、他のNPO団体、東京芸術大学、 武蔵野美術大学
	文化庁芸術文化振興基金	
	文化庁など SMF	
平成21年度	文化庁助成公演	第6回トゥール・ビヨン公演 第9回ゴールデン・バレエ・コー・スター 「くるみ割り人形」「ラ・フィユ・マルガルデ」
平成22年度	文化庁助成公演	第7回トゥール・ビヨン公演 第10回ニューダンスホライゾン「くるみ割り人形」
	文化庁 平成23年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業	
1999年	所沢市文化振興財団ミュージズ(所沢市民文化センターミュージズ・ザ・スクエア)	ミュージズ新春美術展(向き合えば、絵画は芽生え)
平成12年度	埼玉県文化振興基金助成金	敬老の日記念公演
	CAF・N展への広告協賛 森熊美術、アートプリントジャパン、埼玉美術学院、(株)EVC、創形美術学校、(有)Art merret、ひまわり画材等	
平成22年度	さいたまコープ市民活動助成金	音まつりコンサート(Dopoos)
2003年	「日本文化週間トリビシ・グルジア2003国際交流基金助成公演」	パフォーマンス・アート、グルジア(トリビシ)
2003年	「ウィーン・マルガレーテン日本文化祭2003国際交流基金助成公演」	パフォーマンス・アート、オーストリア(ウィーン)
2006年	「日本文化週間2006イン・キエフ・ウクライナ国際交流基金助成公演」	パフォーマンス・アート、ウクライナ(キエフ)
2006年	「日本文化の夜2006アット・フィフタツハ・ドイツ国際交流基金助成公演」	パフォーマンス・アート、ドイツ(フィフタツハ)
	入間大田楽2006 文化庁より助成2008 トヨタ、こども夢基金	

問17 あなた(貴団体)は、他の分野のアーティストや芸術文化団体と共同制作(コラボレーション)をなさったことがありますか。

- 1 ある 25
2 ない 25

年度	コラボレーションの相手方の名称	コラボレーション事業の名称・内容
	アトリエ ワン	NPO横浜スポーツコミュニケーションズ アスレチッククラブNo.4プロジェクト(ヨコハマトリエンナーレ2005出品作)
	アトリエ ワン	ギャラリー間、アトリエ ワン展、2007年・2010～ギャラリー健 浦和花展、安行百花展
		2010～wasuiiR.D.R 見沼の見！
		「アルテクルブ」発足により、平素の活動が、アート・音楽・料理のコラボレーションであり、もう1点の活動の軸である「まち歩き」においても、地域のNPOとの連携があるので、13年間の活動の中でのコラボレーションの相手は、紙面の中で列挙できない。
		1997 笠岡(北木島)シンポジウム 七福神(宝舟)
		1993年 パフォーマンス「即興的奏描」PMC主催(埼玉県立近代美術館友の会)(音楽家)長谷川きよし・Febian reza Paneとのセッション
		東京芸術大学大学院生、武蔵野美術大学生 芸大とのコラボ作品展
		2006 日仏子どもヴィジョン 代表コリーヌ・ブレ氏(旧グラン・ルーブル・オ・ジャポン)
		「大きなルーブルの小さな物語」作文コンクールへの協力
		※ルーブル美術館館長(当時)のアンリ・ロワレット氏・女性副館長より感謝を受ける
		ポーロウニア・パーカッション・グループ 新国立劇場オープニング事業記念公演
		藤枝守(即興ピアノ) 空間の美＝美は生きている(栃木県立美術館)
		安部圭子(マリンバ) 東京創作舞踊団公演(癒えぬ川)
		野坂恵子(十二弦琴) 東京創作舞踊団公演(天如)
		今年のSMF 俳句+音楽+ダンスのコラボレーション
		平成20年・22年・23年 板橋区文化国際交流財団
		平成20年 チェロ奏者丸山泰雄さんとコンテンポラリーダンス
		2010年 音楽家 コティスト 宮西希 とのコラボレーション 埼玉県舞踊協会主催公演 ダンスセッション にてモダンダンスと箏曲とのコラボ
		2010年4月 「見つめる展」にて クラシック音楽コンサート
		2010年7月 「川口再発見展」にて 能、舞踊コンサート
		22年度 新山玉峰、杵屋栄佐吉 琴と三味線の演奏会、早川聡子個展会場
		22年度 アルモニ―(秋山記一ほか) 早川聡子個展関連イベントとして、ライブ
		シャンソンリサイタル・若林圭子 里山プロジェクト(?), Artの舞台装飾
		H17～23(7回) ヒアシンスハウス夢まつりにおける、インスタレーション創作舞踊etc
		H21年度 春企画展 オープニングコンダート 弦楽四重奏
		H22年度 春企画展 トーク・ミニコンダート ピアノ演奏
		H22年度 特別企画展 コンサート ピアノ他演奏
		20年度 地元大正琴の会 オアシス音楽祭
		21年度 NPO法人ゆっぴーず 鴻巣市地域祭り
		22,23年度 加須市厚年ダンスクラブ 厚生年金受給者協会・総会(つどいの会)
		2010年度 ①パリ・コンパレゾン展 CAF・Nパリ・コンパレゾン展
		2011年度 ②「現代美術」講師(女子美術大教授、キュレーター)南嵩宏氏 CAF・N特別講演会
		「現代美術の可能性―発信するアーティストたち」
		③金沢21世紀美術館・市民ギャラリー CAF・N金沢展
		④大津市歴史博物館 CAF・Nびわこ展
		⑤トルン奏者 小栗久美子氏
		音楽演奏―トルン(ベトナム竹琴)演奏(CAF・N)等多数有
		2001年「セツ寺共同スタジオプロデュース/大木道雄―無現渦巻 魂の交歓プロジェクト」ワークショップとパフォーマンス・アート、協賛:アサヒビール株式会社(第2回NAW展in大須、大須商
		「NPO鳩山二十一世紀まちづくりの会」によるワークショップ記録映像制作(2003年)『巨木の鼓動―五感でさぐる木の叡智』(鳩山町立亀井小学校6年総合学習授業)の記録
		SMF
		ダンスチーム転々
		笠松泰洋
		出店昭夫
		アサヒビール関係
		坂田明(sax)
		友吉鶴心(びわ)

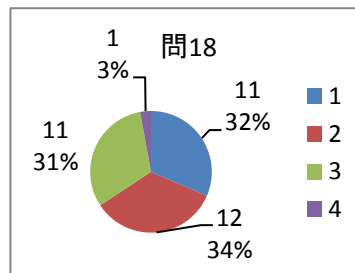
ウロツテノヤ子

他の分野のアーティストとのコラボレーション

個展、グループ展等の会期中で音楽、食の分野の表現者との協働

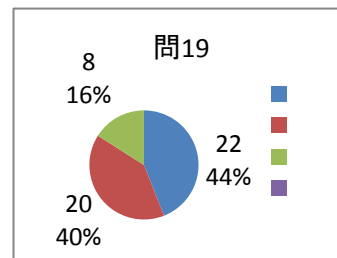
問18 前問で2とお答えいただいた方にお伺いします。適切な機会があれば、他の分野のアーティストや芸術文化団体と共同制作(コラボレーション)を試みたいとお考えですか。(1つを選択)

- 1 是非やりたい 11
- 2 やりたい 12
- 3 分からない 11
- 4 やりたいとは思わない 1



問19 あなた(貴団体)は、アートと社会を結ぶためのアウトリーチ活動(日頃、芸術文化に触れる機会の少ない市民に対して、文化施設や芸術家が直接働きかけを行うこと)に関心がありますか。(1つを選

- 1 大に関心がある 22
 - 2 関心がある 20
 - 3 どちらともいえない 8
 - 4 関心がない 0
- それがアートの為なら必要ない



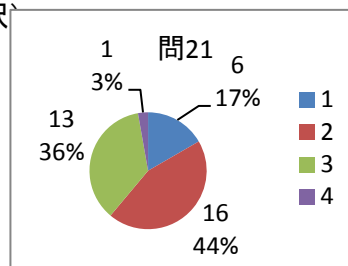
問20 あなた(貴団体)は、ご自身の表現活動をアート系NPO等と連携して行った経験がありますか。

- 1 ある 16
- 2 ない 34

年度	連携したアート系NPO等の名称	連携事業の名称・内容
	NPOプラス・アーツ	地振EXPO
	NPO芸術家と子供達	どんどこ！巨大紙相撲すがも場所
	22・23年度	コスモ夢舞台 里山アート展
	2009.3	創発
	パナソニック、フィランソロフィー日本、モクイエNPO、ウッドアートNPO	共生パーク協議会作品展
	「創発」	9月の現代アート展(名称不確)
	2010年	コレオグラファーの目「場から創る」
	NPOコンテンポラリーアートジャパン	
	NPO手をつなぐメキシコと日本	
	NPO芸術資源開発機構	
	NPOアートコア川口	
	NPO法人元荒川をきれいにする会	
	2010年・2011年	NPO法人コンテンポラリーアートジャパン
		さいたま美術展<創発>プロジェクト、9月の創発
	H22年度	春企画展 コンテンポラリー・アート・ジャパン
	風車を使ったイベント	CAFの有志の協力、埼玉大学美術科学生有志の協力
	「NPO鳩山二十一世紀まちづくりの会」	によるワークショップ記録映像制作(2003年)『巨木の鼓動—五感でさぐる木の叡智』(鳩山町立亀井小学校6年総合学習授業)の記録
	NPO、ACT、JT...	人間大田楽

問21 前問で2とお答えいただいた方にお伺いします。適当な機会があれば、ご自身の表現活動をアート系 NPO等と連携して行ってみたいと思いますか。(1つを選択)

1 是非やりたい	6
2 やりたい	16
3 分からない	13
4 やりたいとは思わない	1



問22 あなた(貴団体)が、芸術文化に関わる活動を継続するにあたって、直面している外部環境をめぐる問題(制作スペース、稽古場がない、発表の場が限られている、交流の機会がない、どんな助成制度があるか分からない、など)があればご自由にお書きください

いろいろ

ほとんどのアウトリーチ活動をボランティアで行っている。職業としてアーティストをやっている人間は意欲があっても毎回のボランティアは経済的に無理。企画者はしっかりとした予算の確保をし協力者の善意に頼るだけではない運営を考えるべきだと思います。

制作スペース、助成制度のしくみ、 など

資金不足

今はあまり制作をしていないので、もし機会があつたり発表の場があつたとしても、他の作家の方達やアーティストの方々との差があまりあるようでも良くないと考え、つい前に出る事はありません。家をあまり空けられないのも理由の1つです。

①地域の他の組織と連携するのがむずかしい(自治会・商店街連合会等)②広報活動に限界を感じる

制作スペースが狭い制作時、ほこり、騒音

私は鑑賞者或は鑑賞を手助けする立場での意見を申し上げます。県内の美術館や博物館が個々にはそれ相応の活動成果をあげていると思うのですが、エリアや類型(領域)でリンクさせて人を運ぶというか、そのためのサービスが不足していると思います。具体的には、大宮公園美術作品の適当な展示場所がない

制作スペースがない、地域の本格的展示スペースが無い。個人の画廊等、表現の場が限られている。

制作スペースを借りるのに、維持費がかかる

発表の場、資金の問題

制作スペース、用具収納スペース

発表の場が少なくなってきた

資金難

地域密着型文化交流を促していきたいが、学校公演等も含め、どのように展開アプローチしていけばよいか分からない。

稽古場が借りている所なので、リハーサル、創作時間に限りがある。経済的、予約の混雑なども年々厳しい。

事務局的な仕事を担う人材の確保

今ある環境を活かした事業を展開していければと思っています。

どんな助成制度があるのか、また応募の方法について情報がほしい。アイデアと個人的ネットワークですばらしい人材がいるのにもかかわらず、企画、定規する労力と資金に不足しすぎず作品発表のための大きな展示空間がほしい

個人的にあまり活動時間がとれないので(本業が多忙のため)積極的に参加できていない

活動拠点となる場が見つからない

CAF①展覧会主なる経費は、広告協賛などで協力を広く御願ひしていますが、主は会員の会費によつています。県からの助成金をもらったこともあります。もっと安定した助成制度を治すことが出来ればと思っています。②全国、海外への発表の場ここ数十年拡大の一途をたどり、良好です。文化交流も大きな成果が見られます。③アート系NPOとの交流を計る場にNPOの内容・質の問題があり、高レベルのアーティストであれば、招待制度を持っており、その内容・質等の検討し、CAFとの連携も可能になるかと思われます。

浦和美術家クラブ①CAFと同様アート系NPOの内容の一覧表があれば実行委員会で交流の機会が検討できます。

活動に関する事務的な部分を操縦して行ふ担い手がいない

鑑賞活動への資金を、どのように微達するか→助成金を得るむずかしさ

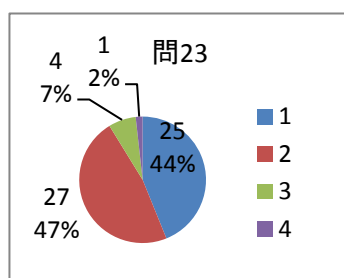
子どもたちが参加するうえでの日程調整のむずかしさ

地域の他の団体とつながる機会が、今ひとつ少ない

作品保管スペース(大物作品について)がたりなく苦慮しています。

問 23 Saitama Art Platform形成準備事業は、さまざまなアート関係者やアート系NPO、地域の方々との協働により、芸術文化による交流・創造・発信の拠点として県内各地のミュージアムのいっそうの活用を図りながら、県内の芸術活動の持続的な基盤となるプラットフォーム(仮称「Saitama Art Platform」)づくりをめざすものです。埼玉県内で芸術文化の創造に主体的に関わるの方々(創作者、中間支援者等)が相互に交流し、芸術資源(ひと・もの・スペース他)の情報を共有し、自由でゆるやかでありながら機能的なネットワークを築くことにより、鑑賞、享受、支援、創造、発信のサイクルを伴った芸術活動の基盤整備に結び付けようとするものです。あなた(貴団体)は、埼玉県各地の芸術文化活動活性

- | | | |
|-------------|----|-----------------------------|
| 1 是非、必要である | 25 | |
| 2 必要である | 27 | |
| 3 どちらともいえない | 4 | なぜなら、どうして行政区に限られたわくで準備するのか？ |
| 4 不要である | 1 | |



問 24 前問で3または4とお答えいただいた方に伺います。その理由は次のどれでしょうか。(前問で1または2とお答えいただいた方は問25にお進みください。また前問で3または4とお答えいただいた方も、お差し支えなければ問25以降の設定問にもご回答ください)(1つを選択)

- | | |
|---|---|
| 1 県内の芸術文化活動は相当に成熟した状況にあり、現状に不満を感じない | 0 |
| 2 県内には芸術文化活動に関わるさまざまな組織・団体が既にあり、既存の組織で十分 | 0 |
| 3 自分自身の芸術文化活動の主な拠点が県外にあり、埼玉県内の活動に関わる余裕がない | 0 |
| 4 芸術文化活動は普遍的なもので、地域や県単位で考えて活性化を図れるとは思えない | 2 |
| 5 その他(具体的に:) | 4 |

芸術文化活動は普遍とは思わない。
 芸術文化は分野によって発表形態が異なるので、活動基盤を共有するには無理がある
 農業とのコラボレーション

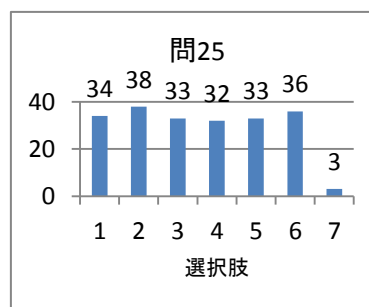
But、ないよりはあった方がいいと思える…

持続可能な世界の実現には、新たな人間論を構築させようの議論が不可欠であろう。芸術家が先導すべきであるのが、商業主義にとっぷり浸った者は無力ではないだろうか。

問25 問23で1または2とお答えいただいた方に伺います。このような県内芸術関係者のプラットフォームの構築によって、どのような効果が期待できると考えられますか。下記のうちから該当すると思われるものをお選びください。(いくつでも選択可)

- | | |
|--|----|
| 1 さまざまな芸術ジャンルで活動する意欲ある方々が出会う機会が増大する | 34 |
| 2 さまざまな芸術ジャンルで活動する方々の連携・協働が促進される | 38 |
| 3 地域における芸術文化活動の機会が増大する | 33 |
| 4 地域における芸術文化活動の拠点作りが進行する | 32 |
| 5 地域の芸術文化関係者のネットワーク作りを通して地域の芸術文化振興に役立つ | 33 |
| 6 問題が共有されることにより、芸術文化活動をめぐる環境の改善につながる | 36 |
| 7 その他(具体的に:) | 3 |

個々の理解が高まる
 芸術を通しての地域交流
 特に浦和美術家クラブは長い活動と伝統そしてファインアートの優れた人材の集合であります。さらに若い世代で可能性の有るアーティスト(日本画・洋画・彫刻・工芸・書の部屋)の参加又交流が必要な時機に来ています。

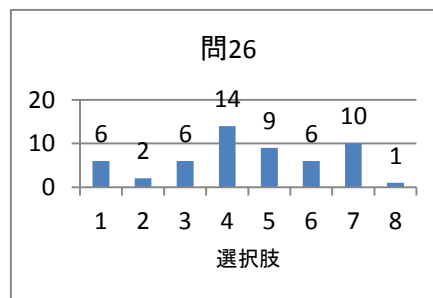


問26 来るべきプラットフォームに期待される役割のなかで、あなた(貴団体)が最も重要だと思われるものを一つだけ挙げてください。

- | | |
|---|----|
| 1 地域のさまざまなアート関係者が集まる溜まり場、サロンとしての機能 | 6 |
| 2 さまざまなアートプログラムやカンファレンス等を開催する会場としての機能 | 2 |
| 3 公園や街角等を含め各所で多彩なアートプログラムを開催する際の基地としての機能 | 6 |
| 4 さまざまな情報を集積・整理・公開・共有・発信するアート情報センターとしての機能 | 14 |
| 5 新たな表現の場や機会の獲得に向け自治体や各機関との調整を図るコーディネート機能 | 9 |
| 6 質の高い企画や信用力を通して助成金や寄付金を獲得できるファンドレイジング機能 | 6 |
| 7 将来のアーツカウンシルの布石となるような地域の芸術活動の総合調整機能 | 10 |
| 8 その他(具体的に:) | 1 |

コンセプト

Ecole du Lowreからのノウハウ移入
一般大衆の方々に芸術表現された物が、いかに大切な、ものであったかと理解していただく運動!!



問27 アート情報センターとしての役割は、来るべきプラットフォームでも重要なもののひとつと考えられます。あなた(貴団体)は、芸術文化活動に主体的に関わる立場から、埼玉県内にあるどのような「芸術資源(ひと・もの・スペース・他)」の情報が共有されれば、埼玉県内の芸術文化活動の活性化に有効だと思われますか。以下の各項目(県内にはまだあまり事例がないと思われるものも含まれます)から、現在とりわけ重要だと思うものをお選びください。また該当する項目がない場合はその他の欄に記述してください。(A~Dの合計で5つまで選択可)

A 「ひと」の活用に向けての情報:

- | | |
|------------------------|----|
| A1 芸術家個人の活動情報 | 29 |
| A2 芸術系 NPO 等の活動情報 | 14 |
| A3 芸術文化ボランティアの活動情報 | 6 |
| A4 芸術文化団体の活動情報 | 7 |
| A5 芸術系の高校・大学・専門学校の活動情報 | 7 |
| A6 その他(具体的に:) | 1 |

コーディネートしたいが個人活動とNPO活動で手がまわらない

B 「もの」の活用に向けての情報:

- | | |
|--------------------------------------|----|
| B1 文化財に関する情報 | 4 |
| B2 美術館・博物館・資料館等のコレクションに関する情報 | 9 |
| B3 美術・文学・音楽・演劇・舞踊・映像・建築、等の資料アーカイブの情報 | 20 |
| B4 無償で公開活用(展示・上演・上映など)が可能な作品・資料の情報 | 14 |
| B5 その他(具体的に:) | 2 |

費用をどうするか?

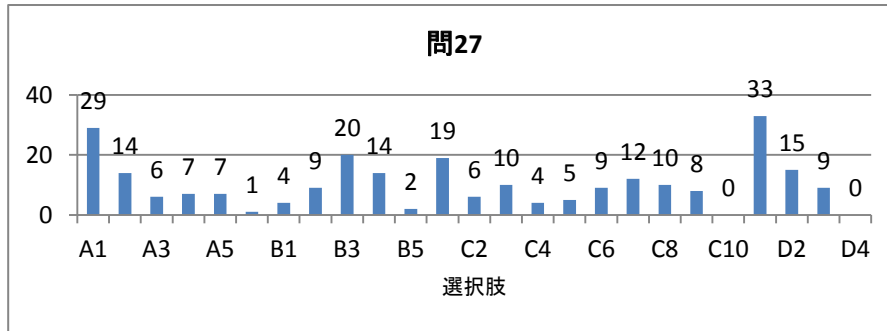
市町村レベルでの良いアートに触れる機会の充実、学校教育の場での意識改革(18才までに)

C 「スペース」の活用に向けての情報(活用可能なスペースの情報や事例情報):

- | | |
|---|----|
| C1 公的文化施設(文化センター、劇場、ホール、美術館、博物館)の貸室情報 | 19 |
| C2 公民館、図書館など身近な公共施設における芸術文化活動の情報 | 6 |
| C3 民営のギャラリー、オルタナティブ・スペース、多目的カフェなどの情報 | 10 |
| C4 駅やテナント・ビル、商店街などで行われる公演や展覧会の情報 | 4 |
| C5 病院や介護施設におけるアート・セラピーやアート・デリバリー活動の情報 | 5 |
| C6 公園、緑地など、野外での公演や展覧会の情報 | 9 |
| C7 廃工場、空きビル、倉庫などの空きスペースを一時的に活用した芸術文化活動の情報 | 12 |
| C8 廃校や学校の空き教室などを一時的に活用した芸術文化活動の情報 | 10 |
| C9 近代遺産など歴史的建造物を活用した芸術文化活動の情報 | 8 |
| C10 その他(具体的に:) | 0 |

D その他の情報(芸術文化活動支援制度等の情報):

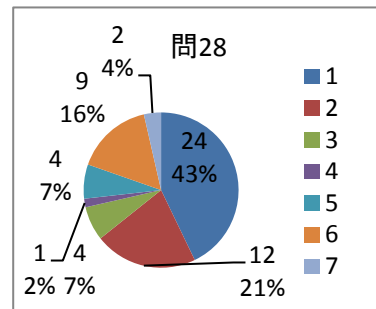
D1 芸術文化振興基金、その他、各種の芸術活動助成制度の情報	33
D2 企業のメセナ活動の情報	15
D3 各種助成を受けた個人や団体の活動事例の情報	9
D4 その他(具体的に:)	0



問28 埼玉の芸術関係者のプラットフォームづくりという本事業の趣旨については、ご理解いただけたとありますが、プラットフォームの名称(現在は仮称として「Saitama Art Platform」を使用)について、あなた(貴団体)はどのように思われますか。

1 適切である	24
2 アルファベットで分かりづらいので、和文にした方がよい	12
3 長いので、もっと簡潔な名称がよい	4
4 魅力がないので、趣旨に照らして他の名称を考えた方がよい	1
5 名称を公募やホームページ上で候補名称を公開して決めるのが。	4
6 分からない	9
7 その他 ()	2

ひらがな3~4文字でなにかないかな…?
できれば「Life(生活)」に浸透するような表現を望みます
Art Platformという言葉は良いと思います

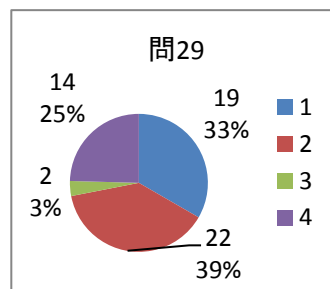


「Saitama Art Platform」(仮称)の布石となるSMFの活動について

平成20年からこの事業の企画・運営はSMF(Saitama Muse Forum)プロジェクトを核として展開してきました。「身近な場所でアートを楽しみ、支援し、再創造するプラットフォームをめざす」SMFの活動は、美術のみならず舞踊、音楽、文学、建築などさまざまなジャンルのメンバーが意欲的・献身的に関わることで成り立ってきました。(SMFの概要については添付のSaitama Muse Forumガイド[A4判三折]をご参照ください。ホームページ<http://www.artplatform.jp>でもこれまでの活動詳細を紹介しています。)以下の設問では、プラットフォームづくりの布石となってきたこのSMFの活動について伺います。

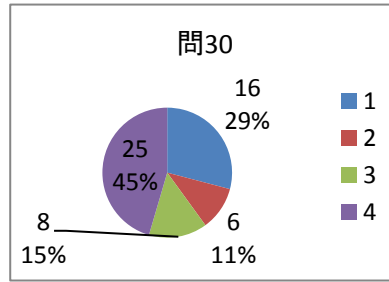
問29 あなた(貴団体)は、これまでSMFの活動について知っていましたか。1または2とお答えの方は続けて次問にお進みください。3または4とお答えの方は、問33にお進みください。

1 よく知っていた	19
2 少し知っていた	22
3 名前は聞いたことがあった	2
4 全く知らなかった	14



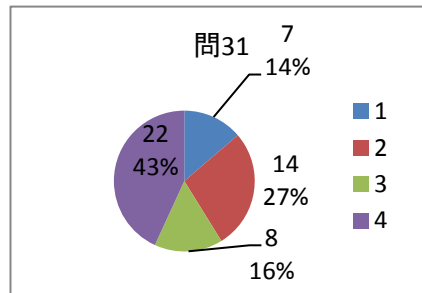
問30 あなた(貴団体)は、これまでSMFの活動に参加したことがありますか。1、2または3とお答えの方は続けて次問にお進みください。4とお答えの方は、問33にお進みください。

- 1 出展者・出演者・講師として参加した 16
- 2 ボランティアとして参加した 6
- 3 観客・来場者として参加した 8
- 4 参加したことがない 25



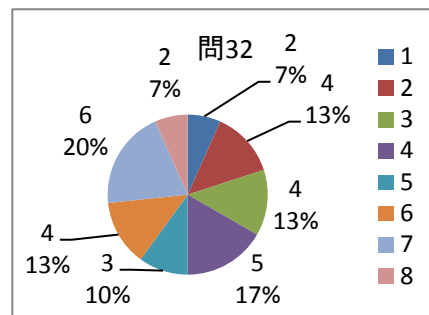
問31 これまでにSMFのホームページをご覧になったことがありますか。

- 1 何度も見ている 7
- 2 数回見た 14
- 3 一度見たことがある 8
- 4 見たことがない 22



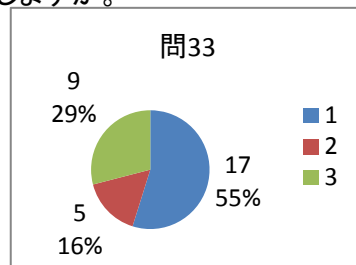
問32 ご自身の芸術文化活動に関するホームページを既にお持ちの方にお伺いします。ホームページの運営に関して、現在、お困りの点は何ですか。以下からお選びください。(1つを選択)

- 1 ホームページへのアクセス数が少ない 2
- 2 情報発信はしているが、なかなか広がっていかない 4
- 3 作りっぱなしで更新がなされていない 4
- 4 情報の定期更新が思うようにスムーズに出来ない 5
- 5 デザインやページ構成が十分でない 3
- 6 専門スタッフがおらず、保守管理がうまくいかない 4
- 7 ほぼ意図どおりに運営されている 6
- 8 その他(具体的に:) 2
 情報開示は新聞社等にまかせてある
 ごく最近立上げたばかり
 パソコンが使えない!!



問33 ご自身の芸術文化活動に関するホームページをお持ちの方にお伺いします。(お持ちでない方は問34にお進みください。)SMFのホームページには「LINKS つながる」のコーナーがあり、関連アーティストやアート系NPO、アートスペース等のホームページと相互リンクをはっています。あなた(貴団体)は、相互リンクを希望しますか。

- 1 希望する 17
- 2 希望しない 5
- 3 分からない 9



問37 このアンケートに関連し、その他ご意見があればご自由にお書きください

実現しても、財源やスタッフの持続的継続がむずかしそうですね。文化芸術をささえる部分の課題は法律や制度の問題です。今のまま、おしすすめても末端の人間が苦勞してむくわれな
いと思います。現在やるべき事は、個々の事業の質をさらに上げ、それとは別に外への窓をよ
り開く事で、ネットワークそのものをつくる事では無いと思います。システムの問題です。
住所はギャラリーの住所にしました。(アンケートがギャラリー宛に届いたので)シルバー世代も
多くなっているの、土・日ばかりにこだわらず、平日にも企画を組んでみても良いのでは？
まず、対象が埼玉県内を特定していることに限界を感じる。埼玉県自体の芸術文化振興という
枠で締めくくるべきだと思う。

進めて行くことで開けて行くと思うので、少しずつでも活動を期待している。

さいたま=埼玉は、東京に近いことが災いして？中央志向が強くてスッポ抜けてなんにもない、
空洞化している感じがします。もともとは古代からその歴史をみれば、埼玉のほうがよっぽど文
化が濃かったはず。それなのに、その長い歴史とボルテージの高さを忘れてコンプレッ
ス持ってるのもおかしなハナシで、それならいっそもっと遠くに埼玉があったほうが独自性を発
揮できたのではないかとさえ思える。「しっかりしろ 埼玉」って感じです。自信を持ってあたるべ
きだと思う。しかしカンタンではない。立地が少し似ている、たとえば岐阜などはどうなっている
でしょうか。個々に課される問題ではありますが、「さいたま」としてまとまる必要がある領域
(コト)と必要のない領域(コト)があるが、基盤整備だけはしなくてはいけないと思います。気が
ついたら花がいっぱいとどろり咲いてた結果になればいいと思う。花咲いさん？

SAPの構想は欲ばりすぎ。機能を絞ることで、他の団体も連携しやすくなると思う。

この事業における芸術家の定義は？「芸術」や「アート」の語彙を容易に乱用していませんか。
えせ芸術家の集団づくりにならないか、一抹の不安を感じます。過去に「埼玉会館友の会」とい
う似たような組織作りに参加しました。支える人々を育てたり、愛する人々を組織するのなら賛
成ですが。

どんな活動も経済的バックグラウンドが必要

美術教育期間に、できるだけ日本の素晴らしい文化芸術、世界の主に欧米とロシアのアートに
触れて成長できる、アート文化の基礎づくりを文科省と共に実践し、知財大国への道を切り拓く
べきと考えます。

助成に余りたよらず、ある程度自立した活動が可能になるような組織づくりをしていくべきだ
と思います。

今後ともおろしくお願い致します。

埼玉県はスポーツ関連には力が入っている様だが、芸術方面はやや手抜の様に感じられる。
町並もケバケバ、ガタガタして美しくなく、日々の生活者の心の余裕が生れず、美に鈍感力が
付いてきている県民性が根付いている様です。

SAF形成準備事業の立上げ、プロセス内容が背景にある設問シートであり、これからの展開
(進展)が予測できる良い方向が見られました。美術によって地域を活性化、又市展・県展の文
化の向上をもたらす方法として、SAP形成準備の事業としては、地域のニーズに良く答えつつ
ある内容と思われます。美術の一般への広がり、普及は大切で、大いなる拡大を希望しま
すが、一方で大衆文化の質が低く、単なる娯楽や下劣な御笑や単なる造形遊びのような展開に
までいってしまうと意味が無くなってしまいます。悪質は良質を駆逐する諺のように、本質的な
ポップやオップ、コンテンポラリーな種を蒔きたいものですね。

たいへんスケールの大きなりくみのような気がします。自分たちがどのように関わられるのか、
まだ未知数ですが、興味深く、進展が楽しみです。

ざっとで申し訳ございませんでした！参加させて頂く度に、良さがじんわりしみてきます！

個人よりは団体、グループ等に有効なコンセプトではないでしょうか